ユネスコ事業·予算(41C/5:2022-2025年)案の概要

主要事業1(教育)

成果1 すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育の提供と生涯教育の機会の促進

- Output 1.ED1 包摂性の促進、周縁化への取組及び権利の向上のための教育システムの構築(危機への対応を含む)
- Output 1.ED2
 特に学習危機により大きな影響を受けている女子及び女性のため、ジェンダーに関して変革された教育システムにより 学習者を自信づけ、安全な学習環境の確保し、教育上の障壁を克服する
- Output 1.ED4
 識字力、技術教育及び訓練並びに職業教育及び訓練(TVET)、STEM教育、高等教育を通じて、学習者が、個々人や労働市場、社会的需要に応じた関連スキルを身につける
- Output 1.ED5 コロナ危機により生じた変化に対応し、学習成果改善のための教員訓練及び支援
- Output 1.ED6 進化する学習環境へ柔軟に対応し、より良いSDG4遂行のための、教育システムのレジリエンス、質及び公平性の強化

成果 2 SDG 4 達成に向けた国際協調の強化と研究、将来の展望及びイノベーションに基づくグローバル教育アジェンダの 開発

- Output 2.ED7 協調、データ及びモニタリング、知識及び革新的パートナーシップに裏付けされたSDG4達成のための教育政策及び財政的決定
- Output 2.ED9 学際的研究や予測、公共政策の議論を通じた教育と学習の再考

成果 7 包摂性の促進及び差別、ヘイトスピーチ及びステレオタイプとの戦い

Output 7.ED3
 健康的な生活を先導し、持続可能な開発を推進し、創造的で責任あるグローバル市民として世界と関わるための変容的教育を通じ、学習者がカづけられる

成果8 デジタル時代における知識共有と技術発展の促進

Output 8.ED8 より包摂的で効果的かつ適切な学習の確保のための技術とデジタルイノベーションの活用

1

主要事業 2 (自然科学)

成果1 すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育の提供と生涯教育の機会の促進

• Output 1.SC6 持続可能な開発のためのジェンダー改革を踏まえたSTEM教育に関する組織的・人的能力の強化

成果3 気候変動への対応、生物多様性・水・海洋のマネジメント、防災・減災のための知識の向上

- Output 3.SC2
 変化する環境における水の安全な世界のための、水科学、イノベーション、教育、マネジメント、協力、ガバナンスの強化
 では、アストラインのでは、アストランのでは、アストランのでは、アストラインのでは、アストランのでは、アストランのでは、アストランのでは、アストラ
- Output 3.SC3 特定の課題に取り組むためのユネスコの専門的分野における能力強化による小島嶼開発途上国の向上

成果4 科学、技術、イノベーションにおける国際協力の推進

- Output 4.SC4 オープンサイエンスを含む、STI政策の改善、先進科学技術へのアクセス、知識共有の向上のための加盟国の能力強化
- Output 4.SC5 持続可能な開発に向けた知識の進展のための、基礎科学・技術・研究・イノベーション・工学における組織的・人的能力の向上

(政府間海洋学委員会)

成果3 気候変動への対応、生物多様性・水・海洋のマネジメント、防災・減災のための知識の向上

 Output 3.IOC1
 健全な海洋回復のための海洋科学研究、知識の生成、科学的根拠に基づくツール、サービス、政策の実施と発展及び 海洋に関するリスクや機会の持続的なマネジメントへの移行を加速するための加盟国の能力の強化

主要事業 3 (人文·社会科学)

成果1 すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育の提供と生涯教育の機会の促進

Output 1.SHS6 スポーツ、体育、マルチステークホルダーによるアンチ・ドーピング政策への包摂的なアクセスと公平な実践の実現に向けてスポーツの力を高め、当該分野への投資増加をもたらす加盟国によるスポーツ政策の策定の推進

成果7 包摂性の促進と差別・ヘイトスピーチ・固定観念との闘い

- Output 7.SHS1 あらゆる差別等に対する取組と人権の促進、科学の自由、文化の相互理解を通じた包摂的な開発の達成に向けた 効果的な政策・実践の進展のための加盟国の能力強化
- Output 7.SHS3
 デジタル世界を含め、ジェンダーによる犯罪・差別、偏見・固定観念を取り除くためのジェンダー平等に向けた政策や 組織的・法的取組の拡大のための加盟国の能力強化
- Output 7.SHS4
 若者が政策形成に関わり、グローバル・リージョナル・ナショナル・ローカルレベルで若者主導の解決策を増やす機会の 提供といった効果的な若者政策等を策定し優先させるための加盟国の能力強化

成果9 技術革新とデジタル変革の課題に対する取組の倫理基準、規範、枠組みの構築

Output 9.SHS5
 国際的な倫理基準や枠組み等に沿って、AI、遺伝子編集、ニューロテクノロジー他、最先端技術の利点を活用し、不平等や差別を含む、関連リスクに取り組むための加盟国の能力及び政策の強化

3

主要事業4(文化)

成果 5 遺産と文化的表現の多様性の保護と促進の向上

- Output 5.CLT1 有形遺産の特定・保護・管理のための加盟国の能力強化
- Output 5 CLT2 文化財の不法取引への対抗とその返還・賠償の促進、水中文化遺産の保護、社会に向けた博物館の役割の促進のための加盟国の能力強化
- Output 5 CLT3 武力紛争や災害下を含め、文化に影響する緊急事態への準備・対応等に向けた加盟国の能力強化
- Output 5 CLT4 現存の遺産の特定・保護・促進のための加盟国及びコミュニティの能力強化
- Output 5 CLT5 ダイナミックで包括的な文化創造産業を通じた文化的表現の多様性の保護と促進のための加盟国及び市民社会の能力強化
- Output 5 CLT6 ローカル・ナショナル・リージョナルレベルでの2030アジェンダの実施に向けた文化の貢献を促進・検証・評価するための加盟国の能力強化

主要事業5 (情報・コミュニケーション)

成果 5 遺産と文化的表現の多様性の保護と促進の向上

Output 5.CI1 国際先住民族言語の10年(2022-2032)の枠組みを含め、言語の多様性と多言語主義の促進・保護のための加盟国の能力向上

成果6 表現の自由と情報の権利の促進

- Output 6.CI2
 表現の自由、報道の自由、女性を含むジャーナリストの安全、オンライン・オフラインを問わない情報アクセスの権利に関する規範・政策の向上のための加盟国の能力強化と意識向上
- Output 6.CI3 コミュニケーションの発展のための国際プログラム(IPDC)等を通じた、加盟国と関係機関のメディアの発展と 多元性の強化

成果8 デジタル時代における知識共有とスキル開発の推進

- Output 8.CI4
 記録遺産の特定・保護・アクセス容易性や、オープン・ソリューション、Information for All Programme (IFAP)等
 を通じた情報・知識への加盟国の普遍的アクセスの促進
- Output 8.CI5 特に女性、女子、疎外された集団における、デジタルスキルや能力の開発を通じて、政策・戦略にメディアと情報リテラシーを組み入れ、デジタルと知識の分断をつなぐための加盟国の組織的・人的能力の強化

成果 9 技術革新とデジタル変革の課題に対する取組の倫理基準、規範、枠組みの構築

Output 9.CI6
 包摂的なデジタル変革とAIの発展のための加盟国の政策の向上と、ジェンダー間の分断を含むデジタルと知識の分断への加盟国の取組の実現